

光葉ワーキングクラブメールマガジン

<2018年8月号>

137号 2018.08.01 配信

西日本豪雨で災害に遭われた皆さまに心よりお見舞い申し上げます。
被災地の一日も早い復旧と、皆さまのご健康を心からお祈り申し上げます。

■同窓会だより

- 7月13日（金） 北海道・四国・九州・沖縄出身の学生10名に、光葉緑奨学金を授与しました。
- 同窓会夏季休暇 8月7日（火）～20日（月）

■学園だより

- 学園夏季一斉休業 8月10日（金）～8月16日（木）
 - 第4回オープンキャンパス 8月18日（土）・19日（日）10:00～15:00
 - 教員免許状更新講習 8月21日（火）・22日（水）
- キャリア支援センターから 「2018年度秋期 社会人メンター募集のお知らせ」
学生が社会人から、仕事や実社会での経験を伺うことで、将来働く自分の姿を具体的に考える機会を大学が提供する制度です。皆様、ぜひ後輩のためにご応募ください。（現職者歓迎）

募集期間：2018年9月3日（月）～9月21日（金）13時

応募要件：原則3年以上の社会人経験のある女性

※詳細は募集要項をご参照ください

応募方法：募集期間中、大学ホームページ (<http://univ.swu.ac.jp/>) の

「お知らせ／公開講座イベント」欄にて、応募用サイトのURLをご案内いたします。

選考方法：書類審査のうえ、面談させていただきます。

※特に2019年度は、管理栄養士・建築士でご活躍の方が不足しています。

■広げよう光の葉

関根 淳子さん

1988年 文学部英米文学科卒(世田谷支部)

私は1984年4月から1988年3月まで大学に在籍しており、最初の1年間は緑声舎蕎寮にお世話になりました。4人1部屋での共同生活は初めてで、ルームメイトと色々語り合ったこと、部屋の掃除のことで口をきかないほどの大ゲンカをしたこと、門限に間に合うよう桜新町駅から走ったことなどが今でもはっきり思い出されます。

卒業してからもずっと世田谷区の母校の近くに住んでいるにもかかわらず、母校を訪れたのは秋桜祭に2、3回遊びに行ったぐらいでした。

2016年10月から、子供の手も離れたこともあり母校に何かご恩返しを始められればと思い光葉同窓会世田谷支部の総会に毎年参加させていただき、地方在住の友人に自分と母校の近況報告をしております。

世田谷支部の皆様と秋桜祭のバザーの売り子をしたのも楽しい経験です。

私は現在、世田谷区内の社員数7名(自分も含めてです)の郵便局の局長を拝命しております。郵便・貯金・保険の業務を取り扱っており、窓口で直接お客様の対応をさせていただいたり、郵便局の責任者として微力ながらやりがいのある毎日を送っています。

皆様が昔から持っていらっしゃる「郵便局」の業務のイメージの他に現在では郵便局内に企業様の広告を置かせて頂く「広告ビジネス」、ご家族と離れてお住まいのご高齢の方を訪問してご家族にその様子をお知らせする「みまもりサービス」などの新しいサービスも始まっています。

郵便局の業務はお客様やそのご家族の“生から死”まで関わり、様々な想いをつなぐお手伝いをする仕事です。正しい業務知識に基づいてお待たせせずにお客様のご用事を済ませることが基本ですが、社員にはそれだけではなく「お客様の想いをくみ取り“私はあなたのお役に立ちたい”という気持ちで仕事に臨んでもらいたい」といつも伝えています。そして「何かわからないことがあったらあそこの郵便局に聞いてみよう」と思っただけのような郵便局にしていくよう日々社員と取り組んでいます。

この信念は母校のスクールモットー「世の光となろう」がベースになっていることは間違いありません。在学中には気づけなかったことも年を重ねるにつれ、また同窓会で先輩方とお話しさせていただくにつれ、気づけるようになります私の中で強くなるように感じています。

これからも仕事もプライベートも昭和女子大学の卒業生として誇りを持って自分らしく毎日を過ごしていきます。

最後になりましたが、同窓会会員の皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。

【End】